

大学番号：国010

[平成22年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

事前伺い

東北大学大学院 薬学研究科
分子薬科学専攻及び生命薬科学専攻(修士課程)

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人東北大学
平成23年5月1日現在

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載いただき、その下欄に()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科 (通信教育課程)」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1	調査対象大学院等の概要等	3
2	授業科目の概要	7
3	既設大学等の状況	12
4	教員組織の状況	14
5	その他全般的事項	15

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人東北大学

(2) 大学院名

東北大学大学院

(3) 大学院の位置

〒980-8578
宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号
(〒980-8577
宮城県仙台市青葉区片平2丁目1番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(4) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
薬学研究科 分子薬科学専攻(修士課程) 修士(薬科学)	2	22	44	基礎となる学部名等
生命薬科学専攻(修士課程) 修士(薬科学)	2	32	64	薬学部創薬科学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

薬学研究科分子薬科学専攻

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	22 () []	0 () []	22 () []	0 () []	22 () []	0 () []	1.58 倍	
志願者数	39 () [3]	0 () []	42 () [2]	0 () []	42 () [2]	0 () []		
受験者数	39 () [3]	0 () []	42 () [2]	0 () []	42 () [2]	0 () []		
合格者数	38 () [3]	0 () []	35 () [2]	0 () []	32 () [2]	0 () []		
B 入学者数	38 () [3]	0 () []	32 () [2]	0 () []	32 () [2]	0 () []		
入学定員超過率 B/A	1.72		1.45					

薬学研究科生命薬科学専攻

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	32 () []	0 () []	32 () []	0 () []	32 () []	0 () []	1.10 倍	
志願者数	40 () [2]	3 () [3]	40 () [5]	0 () []	40 () [5]	0 () []		
受験者数	40 () [2]	3 () [3]	36 () [5]	0 () []	36 () [5]	0 () []		
合格者数	37 () [2]	1 () [1]	36 () [4]	0 () []	35 () [4]	0 () []		
B 入学者数	35 () [2]	1 () [1]	35 () [4]	0 () []	35 () [4]	0 () []		
入学定員超過率 B/A	1.12		1.09					

- (注) ・ ()内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「社会人」については, 認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, **計算の際は「入学定員超過率」と同様**にしてください。
 ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

薬学研究科分子薬科学専攻

学 年	報告年度 平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[3] 38	[0] 0	[2] 32	[0] 0	
2年次	[-] -	[-] -	[3] 36	[-] -	
計	[3] 38	[-] -	[5] 68	[-] -	

薬学研究科生命薬科学専攻

学 年	報告年度 平成22年度		平成23年度		備 考
	春入学	秋入学	春入学	秋入学	
1年次	[2] 35	[1] 1	[4] 35	[1] 1	
2年次	[-] -	[-] -	[2] 35	[-] -	
計	[3] 36	[1] 1	[7] 71	[-] -	

- (注) ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

薬学研究科分子薬科学専攻

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する退学者数の割合 (a/b)
平成22年度 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)	計 [0]	(累積)計 [3]	5.3%
	うち平成22年度入学者 2人	うち平成22年度 38人	
	(主な退学理由)		
		・病気 1名 ・他大学入学 1名	

薬学研究科生命薬科学専攻

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する退学者数の割合 (a/b)
平成22年度 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)	計 [0]	(累積)計 [3]	0%
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 36人	
	(主な退学理由)		

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<薬学研究科 分子薬科学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	分子薬科学特論Ⅰ	1通	4			1	0	4 6	1			准教授2名辞職(23) 講師(助教から昇任)1名追加(23)	
	分子薬科学特論Ⅱ	2通	4			1	0	4 6	1			准教授2名辞職(23) 講師(助教から昇任)1名追加(23)	
	有機化学特論	1後		3		4		0 1	1			准教授1名辞職(23) 講師(助教から昇任)1名追加(23)	
	医療薬学特論	1後		3									
	応用医療薬学特論	1前		3				1				辞職した1名の准教授の担当科目を他の准教授が担当(23)	
	応用生化学特論Ⅰ	1前		3									
	応用生化学特論Ⅱ	1後		3									
	分子解析学特論	1前		3		3		1					
	薬効学特論	1前		3									
	生物化学特論	1前		3									
	医薬品化学特論	1前		3		3		3					
	免疫科学特論	1後		3									
	有機化学特論A	1前		2									
	有機化学特論B	1後		2		2							
	分子イメージング特論	1通~2通			4	1							医・歯・薬・工の4研究科で連携して行う分子イメージング教育コースの一部を担当するため科目を追加(22)
	有機化学特別講義	1通		3		1							
	医療薬学特別講義	1通		3									
	分子薬科学セミナーⅠ	1通		3			1	0	4 6	1			准教授2名辞職(23) 講師(助教から昇任)1名追加(23)
	分子薬科学セミナーⅡ	2通		3			1	0	4 6	1			准教授2名辞職(23) 講師(助教から昇任)1名追加(23)
	課題研究	1通~2通		1	0		1	0	4 6	1	1	3 1 2 0 1 0 1	准教授2名辞職(23) 職位変更1名(助教から講師へ昇任)(23) 助教1名辞職(23) 助教2名採用(23) 研究休職していた助教の復職により1名追加(23)、 助手1名辞職(23) 教育研究充実のため助教3名採用(22) 助教の研究休職により1名減(22) 研究休職している助教の担当部分は他の専任教員が行うが、その補助として助手1名を採用(22)
関連科目	本研究科委員会において関連科目として認められたもの												

- (注)
- ・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません。)

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 5	科目 14	科目 0	科目 19	科目 5	科目 14	科目 1	科目 20	
				[]	[]	[1]	[1]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

<薬学研究科 生命薬科学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	生命薬科学特論Ⅰ	1通	4			8	6 -7	3 -2				教授1名退職(23) 教授1名採用(23) 准教授1名、講師1名辞職、後任に講師(助教から昇任)2名追加(22)
	生命薬科学特論Ⅱ	2通	4			8	6 -7	3 -2				教授1名退職(23) 教授1名採用(23) 准教授1名、講師1名辞職、後任に講師(助教から昇任)2名追加(22)
	有機化学特論	1後		3								
	医療薬学特論	1後		3								
	応用医療薬学特論	1前		3		1 -2						教授1名退職(23)
	応用生化学特論Ⅰ	1前		3		1						
	応用生化学特論Ⅱ	1後		3								
	分子解析学特論	1前		3		1			1			
	薬効学特論	1前		3		3	3	1				講師1名辞職、後任に講師(助教から昇任)1名追加(22)
	生物化学特論	1前		3		4	3 -4	1 -1	0			教授1名退職(23) 教授1名採用(23) 准教授1名、助教1名辞職、後任に講師(助教から昇任)1名追加(22)
	医薬品化学特論	1前		3								
	免疫科学特論	1後		3								
	分子イメージング特論	1通~2通			4							医・歯・薬・工の4研究科で連携して行う分子イメージング教育コースの一部を担当するため科目を追加(22)
	有機化学特別講義	1通		3								
	医療薬学特別講義	1通		3								
生命薬科学セミナーⅠ	1通		3			8	6 -7	3 -2			教授1名退職(23) 教授1名採用(23) 准教授1名、講師1名辞職、後任に講師(助教から昇任)2名追加(22)	
生命薬科学セミナーⅡ	2通		3			8	6 -7	3 -2			教授1名退職(23) 教授1名採用(23) 准教授1名、講師1名辞職、後任に講師(助教から昇任)2名追加(22)	
課題研究	1通~2通	1	0			8	6 -7	3 -2	1 -3	3 -2	0	教授1名退職(23) 教授1名採用(23) 助教1名担当外へ(23)、 助教4名採用(23) 助手から助教へ1名配置換(23) 助手1名担当外へ(23) 准教授1名、講師1名、助教3名辞職 後任として助教2名が講師昇任、 助教1名採用。欠員の助教2名の担当部分は同分野の専任教員が指導するがその補助のため助手2名採用(22)
関連科目	本研究科委員会において関連科目として認められたもの											

- (注)
- ・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
5	12	0	17	5	12	1	18	
				[]	[]	[1]	[1]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

<薬学研究科 分子薬科学専攻及び生命薬科学専攻>

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

既設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地			
既設大学等の状況	文学部	人文社会学科	4年	210人	—	840人	学士(文学)	1.06倍	平9年度改組	宮城県仙台市青葉区川内27番1号	大11年学部設置 法文学部から分立(昭24年度)	
	教育学部	教育科学科	4	70	—	280	学士(教育学)	1.04	平10年度改組	宮城県仙台市青葉区川内27番1号	昭24年度学部設置	
	法学部	法学科	4	160	—	640	学士(法学)	1.02	昭24年度	宮城県仙台市青葉区川内27番1号	大11年学部設置 法文学部から分立(昭24年度)	
	経済学部	経済学科	4	130	10	540	学士(経済学)	1.03	昭24年度	宮城県仙台市青葉区川内27番1号		
		経営学科	4	130	10	540			昭43年度			
	計			260	20	1,080		1.03				
	理学部	数学科	4	45	—	180	学士(理学)	1.07	昭24年度	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号	大8年理科大学から理学部となる	
		物理学科	4	78	—	312			1.02			平6年度改組・統合
		宇宙地球物理学科	4	41	—	164						平4年度改組
		化学科	4	70	—	280			1.03			平7年度改組・統合
地圏環境科学科		4	30	—	120	1.03			平4年度改組			
地球惑星物質科学科		4	20	—	80				平4年度改組(平20年度改称)			
生物学科		4	40	—	160	1.06			昭24年度			
計			324	—	1,296				1.04			
医学部	医学科	6	120	—	649	学士(医学)	1.03	昭24年度	宮城県仙台市青葉区星陵町2番1号	大8年医科大学から改称		
	保健学科	4	144	16	608	学士(看護学) 学士(保健学)	1.03	平16年度		平16年医療技術短期大学部から医学部保健学科となる		
	計			264	16	1,257		1.03				
歯学部	歯学科	6	53	—	328	学士(歯学)	1.02	昭40年度	宮城県仙台市青葉区星陵町4番1号			
薬学部	創薬科学科	4	60	—	240	学士(創薬科学)	1.05	平18年度改組	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6番3号	昭47年度学部設置		
	薬学科	6	20	—	120						学士(薬学)	
	計			80	—	360		1.05				

既設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
既設大学等の状況	工学部	機械知能・航空工学科	4年	234人	—	936人	学士(工学)	1.12倍	平16年度改組	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6番6号	大8年度学部設置
		情報知能システム総合学科	4	243	—	972		1.03	平16年度改組(平19年度改称)		
		化学・バイオ工学科	4	113	—	452		1.10	平16年度改組		
		材料科学総合学科	4	113	—	452		1.14			
		建築・社会環境工学科	4	107	—	428		0.99			
		計		810	—	3,240		1.08			
農学部	農学部	生物生産科学科	4	90	—	360	学士(農学)	1.09	平4年度	宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町1番1号	昭22年度学部設置
		応用生物化学科	4	60	—	240					
		計		150	—	600					

(注) 複数の学科を有する学部の学生募集は、経済学部、薬学部及び農学部にあつては学部一括で、理学部にあつては1又は複数の学科毎にそれぞれ行い、学生の所属学科は、第1年次修了時、第2年次又は第3年次に決定する。

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、すでに設置している大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、状況を記入してください。

(大学院及び短期大学の専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

2 認可申請書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。

3 「定員超過率」欄には、各修業年限に相当する期間(学年進行中の場合は、設置後経過した年数分)における入学定員超過率の平均を記入してください。

入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

なお、学生募集停止中の学部等については、「—」を記入するとともに、「備考」欄に「平成〇年度から学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<薬学研究科 分子薬科学専攻（修士課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
10	16	26	0	10	18	28	0	
(10)	(18)	(28)	(0)	[0]	[2]	[2]	[0]	

<薬学研究科 生命薬科学専攻（修士課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
9	21	30	0	8	22	30	0	
(9)	(17)	(26)	(2)	[Δ1]	[1]	[0]	[0]	

(注) ・ 「設置時の計画」欄には、設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成23年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 (記入例：1名減の場合：Δ1)

5 その他全般的事項

<薬学研究科 分子薬科学専攻及び生命薬科学専攻>

情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表予定時期 (平成23年 8月 1日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。